紫波町公共施設等総合管理計画 改訂箇所一覧

１．　改訂しようとする内容とその一覧

（１）「２　公共施設等の現況」「３　人口の動向」及び「４　財政の現況と課題」の数値の更新

（２）「５．４　過去に行った対策の実績」の追記

・ 個別施設計画の策定
　※公共施設の長寿命化を行った場合、単年度あたり 5.7 億円の経費を要することとなり、耐用年数で更新した場合と比較し約半額となる試算である。

・ 学校・児童施設再編
　※再編内容について記載。

・ 施設量推移
　※普通財産も含む総施設量は横ばい、行政財産の施設量は約 15%減少。

・ 県内他団体との比較
　※人口と一人当たりの延べ床面積の比較。

（３）「６．３　公共施設等の管理に関する基本的な考え方」の一部項目追記

・ 数値目標
　※延べ床面積等の削減目標は設定しない。老朽化進行前の施設から重要度等を考慮しながら予防保全、長寿命化を進める数値目標を設定。

・ 地方公会計（固定資産等）の活用
　※整備している資産管理台帳と合わせて公共資産の効率的な管理に取り組む。

・ 未利用財産の活用・処分の方針
　※用途廃止した施設の貸出・売却等を実施し財源確保を図る。

・ 広域連携
　※近隣自治体間で施設の相互利用に努める。

・ 町の各種計画との連携

※紫波町総合計画を始めとする各種計画と整合を図りながら計画を進める。

（3）「6．4 PDCA サイクルの推進方針」の追記

・ 体制の構築方針

※「庁内推進会議」を設置し、担当部署ごとに管理について適宜見直しを実施する。

・ 推進方針

※「庁内推進会議」において、個別計画の妥当性と発展性について協議し、必要に応じて本計画に反映していく。